

いちご栽培管理 (H30.5.)

(有) 丸 富

4 月前半は三寒四温で変動が大きく果実が急に熟れた。一部で先青果や不受精果があった。異常花だったので、原因は花芽分化～開花前にある。後半は天気が良く気温が上がった。各地でダニやウドンコ病が発生した。

軟果対策

風通しを良くし、果実温度が上がるのを防ぐ。循環扇がある場合は、活用して果実温度を下げる。早朝、夕方の果実が冷えている時に収穫し、果実が冷えた状態で維持する。

軟果抑制にスーパーカル(又はウルカル)1,000 倍とサンミネーラ 3,000 倍を葉面散布する。

灌水でスーパーカル(又はウルカル)1ℓ/10a とサンミネーラ 100 cc/10a を灌水する。

肥大促進

寒冷紗やビニール塗布材、循環扇など、できる限り果実を冷やして、果実を肥大させる。

遮光し過ぎると、着色不良、軟弱徒長、食味低下など、品質が低下する。

果実肥大に K-40 1,000 倍とサンミネーラ 3,000 倍を適宜、葉面散布する。

灌水で K-40 250g/10a とサンミネーラ 100g/10a を1ヶ月に2回灌水する。

親苗管理

ランナーを多く出すために、追肥(液肥)を行い、栄養生長状態を維持する。

ランナーの発生促進に笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)とサンミネーラ 10,000 倍を数回、散布する。

ランナーの発生促進に、新月頃に天地の恵み 500 倍とサンミネーラ 10,000 倍を1~2回、灌注又は散水する。

害虫対策

近日点の満月頃は害虫が盛んに活動するので、注意深く観察して対応する。

害虫対策に時を越えた贈り物 1,000 倍とバイオアクト TS 2,000 倍を散布又は防除時に適宜混用する。

病害対策

新月頃はべと病やウドンコ病が多くなる。茎葉充実と細胞強化を図る。

緑化促進と茎葉充実にサンミネーラ 3,000 倍と時を越えた贈り物 500 倍を葉面散布する。

追肥(液肥)

美味しい果実を最後まで収穫するには、収穫を終える5日前まで追肥する。

時を越えた贈り物(天地の恵み) 200 cc/10a

プロ液肥 1~2 kg/10a

サンミネーラ 50~100 cc/10a

バイオアクト TS 50~70 cc/10a

5~7 日毎に灌水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアツプ 100~150 cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)